

2019年12月10日

各位

不動産投資信託証券発行者名
東京都中央区京橋一丁目17番10号
SOSiLA 物流リート投資法人
代表者名 執行役員 矢野 正明
(コード番号 2979)

資産運用会社名
住商リアルティ・マネジメント株式会社
代表者名 代表取締役社長 矢野 秀樹
問合せ先 リートマネジメント部長 森口 哲郎
TEL:03-4346-0579

資金の借入れ実行に関するお知らせ

SOSiLA 物流リート投資法人（以下「本投資法人」といいます。）は、本日、以下のとおり、資金の借入れ（以下「本借入れ」といいます。）を実行しましたので、お知らせいたします。

記

1. 本借入れの内容

区分 (注1)	借入先	借入金額 (百万円)	利率	借入実行日	借入方法	返済期日	返済方法	担保												
短期	株式会社三井住友銀行	2,100	基準金利+ 0.15% (注2) (注3)	2019年 12月10日	左記借入先との 間で2019年12月 6日に個別貸付 契約を締結	2020年 12月10日	期限 一括 返済	無担保 無保証												
	三井住友信託銀行株式会社																			
	株式会社みずほ銀行																			
	株式会社三井住友銀行																			
長期	株式会社三井住友銀行	8,000	0.3937% (注4)			2019年 12月10日			左記借入先との 間で2019年12月 6日に個別貸付 契約を締結	2023年 12月11日	期限 一括 返済	無担保 無保証								
	三井住友信託銀行株式会社																			
	株式会社みずほ銀行																			
	株式会社福岡銀行	9,100	0.53388% (注4)							2019年 12月10日			左記借入先との 間で2019年12月 6日に個別貸付 契約を締結	2025年 12月10日	期限 一括 返済	無担保 無保証				
	株式会社三井住友銀行																			
	三井住友信託銀行株式会社																			
	株式会社みずほ銀行																			
	株式会社三菱UFJ銀行	6,800	0.69162% (注4)											2019年 12月10日			左記借入先との 間で2019年12月 6日に個別貸付 契約を締結	2027年 12月10日	期限 一括 返済	無担保 無保証
	株式会社福岡銀行																			
	株式会社日本政策投資銀行																			
	株式会社三井住友銀行																			
	三井住友信託銀行株式会社	3,500	0.86056% (注4)															2019年 12月10日		
	株式会社みずほ銀行																			
	株式会社三菱UFJ銀行																			
	株式会社日本政策投資銀行																			
	みずほ信託銀行株式会社																			
株式会社三井住友銀行	3,500	0.86056% (注4)	2019年 12月10日	左記借入先との 間で2019年12月 6日に個別貸付 契約を締結	2029年 12月10日	期限 一括 返済	無担保 無保証													
三井住友信託銀行株式会社																				
株式会社みずほ銀行																				
みずほ信託銀行株式会社																				

(注1) 「短期」とは、借入実行日から返済期日までの期間が1年以下の借入れをいい、「長期」とは借入実行日から返済期日までの期間が1年超の借入れをいいます。短期借入金及び長期借入金につき、以下同じです。

(注2) 利払期日は、2019年12月30日を初回とし、その後は毎月末日及び返済期日です。

(注3) 基準金利は、一般社団法人全銀協TIBOR運営機関が公表する当該利息期間に対応する1か月日本円TIBORとなります。全銀協日本円TIBORについては、一般社団法人全銀協TIBOR運営機関のホームページ <http://www.jbatibor.or.jp/>でご確認いただけます。

(注4) 利払期日は、2019年3月31日を初回とし、その後は3月、6月、9月及び12月の各末日並びに返済期日です。

ご注意：本報道発表文は、本投資法人の資金の借入れに関して一般に公表するための文書であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。

2. 本借入れの理由

2019年11月5日に提出した有価証券届出書（その後の訂正を含みます。以下同じです。）の「第二部 ファンド情報 第1 ファンドの状況 2 投資方針 (2) 投資対象 ③取得予定資産の概要 (イ) 取得予定資産一覧」に取得予定資産として記載した資産（以下「本日付取得資産」といいます。）（注1）の取得資金に充当するためです。

なお、株式会社三井住友銀行から借り入れる短期借入金3,500百万円を除く本借入れは、本投資法人が策定したグリーンファイナンス・フレームワークに基づき行われたグリーンローンであり、株式会社日本格付研究所（JCR）より、「JCR グリーンローン評価」（注2）における最上位評価「Green 1」の本評価を取得しています。グリーンファイナンス・フレームワーク等の詳細については、2019年11月5日付で公表の「グリーンファイナンス・フレームワークの策定及びグリーンローンの実行予定に関するお知らせ」をご参照ください。

また、本借入れは、株式会社三井住友銀行が提供するSDGsグリーンローン（注3）による調達となります。SDGsグリーンローンは、資金用途を環境面に配慮した事業への用途に限定したローンであり、グリーンローン原則に基づき、株式会社三井住友銀行が、外部評価機関による評価の内容のほか、資金用途の対象となるプロジェクトがグリーンファイナンスの要件を充足していること、及びSDGs（Sustainable Development Goals：持続可能な開発目標）との整合性を確認の上実施するローン商品です。

（注1）本投資法人は、本日付ですべての取得資産を取得しています。本日付取得資産の概要については、本日付で公表の「国内不動産信託受益権の取得完了に関するお知らせ」をご参照ください。

（注2）「JCR グリーンローン評価」とは、ローン市場協会（Loan Market Association：LMA）及びアジア太平洋地域ローン市場協会（Asia Pacific Loan Market Association：APLMA）の定める国際ガイドラインであるグリーンローン原則を参照した個別のグリーンローンに対する株式会社日本格付研究所（JCR）による評価です。当該評価においては個別のグリーンローンの調達資金の用途がグリーンプロジェクトに該当するかの評価である「グリーン性評価」及び個別のグリーンローンに対する発行体の管理・運営体制及び透明性について評価する「管理・運営・透明性評価」を行い、「グリーン性評価」に「管理・運営・透明性評価」を加味した総合評価として、「JCR グリーンローン評価」が決定されます。なお、本グリーンローンに対する「JCR グリーンローン評価」の詳細は、以下のJCRのホームページに掲載されています。

<https://www.jcr.co.jp/greenfinance/>

（注3）株式会社三井住友銀行が提供するSDGsグリーンローンの詳細については、株式会社三井住友銀行のホームページをご参照ください。

https://www.smbc.co.jp/hojin/financing/sdgs_loan/

3. 調達する資金の額、用途及び支出時期

(1) 調達する資金の額

33,000百万円

(2) 調達する資金の具体的な用途

本日付取得資産の取得資金に充当しています。

(3) 支出時期

2019年12月10日

4. 本借入れ後の借入金等の状況

（単位：百万円）

	本件実行前	本件実行後	増減
短期借入金	-	5,600	+5,600
長期借入金	-	27,400	+27,400
借入金合計	-	33,000	+33,000
投資法人債	-	-	-
借入金及び投資法人債の合計	-	33,000	+33,000

ご注意：本報道発表文は、本投資法人の資金の借入れに関して一般に公表するための文書であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。

5. その他

本借入れに関わるリスクに関して、2019年11月5日に提出した有価証券届出書の「第二部 ファンド情報 第1 ファンドの状況 3 投資リスク」に記載の内容から重要な変更はありません。

以上

* 本資料の配布先：兜倶楽部、国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会

* 本投資法人のホームページアドレス：<https://sosila-reit.co.jp/>

ご注意：本報道発表文は、本投資法人の資金の借入れに関して一般に公表するための文書であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。